

会員有志の交流会活動『“オイッサ” 博多祇園山笠 暑気払い交流会』

報告者：近藤美知子

博多の街は、祇園山笠とともに夏がやってきます。

今回は、ゴルフ組以外のメンバーに呼びかけて交流会を開催しました。

博多祇園山笠は勇壮な昇き^{やま}山笠と絢爛豪華な飾り^{やま}山笠が博多の街にお目見えします。

博多祇園山笠は783年の長い伝統があり7月1日の飾り^{やま}山笠からスタートし15日早朝の「追い^{やま}山笠」でフィナーレを迎えます。

この期間中は「追い^{やま}山笠」に向け、街は日々熱気が高まっていきます。

飾り^{やま}山笠は博多の街の13ヶ所に設置され国内外の人たちを楽しませてくれます。

「追い^{やま}山笠」は約1トンの山笠を博多の男たちが昇き、博多の街を走り廻って競います。

各流(ながれ)の昇き^{やま}山笠と飾り^{やま}山笠には「表」と「見送り(裏)」に標題があり、博多人形師が山笠を作り上げます。

(表)

標題: 日本振袖始

(見送り)

標題: 吞取日本号



今回、友の会メンバーで初めてこの時期に交流会を開催しました。

交流会は会からの援助金も有り、博多リバレインの飾り山笠^{やま}を見て豪勢にホテルオークラ福岡の

クラフトビールのお店『ブルワリー』でビールとお料理で楽しく交流ができました。

参加メンバーは、小島、井上、大木、近藤の4人になってしまいました。

(当初は6名参加予定だったが、呼びかけた西富と野口は急遽体調不良で欠席。)



<近況報告>

小島;博多町あるきガイドの会に月一回参加し、博多の町の歴史や伝統を学習・見て歩くなど楽しんでいます。当日も会に参加した後、交流会に合流しました。

大木;町内会活動に参加。役員もやってみたいけどまだまだ長老が頑張られているため、出番は年1回の総会議長だけやっています。

井上;電気工事士の資格を生かし、まだまだ仕事を継続しています。資格を持っている人の強みですね。

近藤;資格も何にも持たない者は体力勝負でマンション掃除のパートを週2~3回の仕事と高齢の義母の生活サポートを継続しています。

参加できなかった西富・野口の健康回復をみんなで祈っています。

<まとめ>

年を重ねると様々な体調不良が起こりますが、病気と上手く付き合いながら日常の健康管理に気を付けていくことを最後に確認しました。

オイッサ山笠! 山笠が終わると博多はいよいよ梅雨が明け暑い本格的な夏到来です。

みなさん頑張って今年の夏を乗り切りましょう。

(敬称略)